

2019-2020 年度海外派遣留学生 募集要項

《選考スケジュール》

A日程：ドイツ語派遣、韓国語派遣、英語派遣（ドイツ、韓国、オーストラリア）

B日程：英語派遣、フランス語派遣、イタリア語派遣、スペイン語派遣、中国語派遣

	A日程	B日程
募集説明会	2018年7月4日（水）、10月3日（水）	
留学フェア （留学説明会）	2018年10月10日（水）	
申込期間	2018年7月17日（火） ～9月21日（金） 17:20 まで	2018年12月3日（月） ～12月21日（金） 17:20 まで
学内語学力試験	2018年10月10日（水） ドイツ語、韓国語（慶星大学校・釜慶大学校・ 誠信女子大学校）のみ	[TOEFL-ITP テスト] 2018年9月5日（水） 2018年11月21日（水）
合格発表	2018年10月30日（火） 13:00 場所：国際センター事務室	2019年1月30日（水） 13:00 場所：国際センター事務室

《目次》

I. 海外派遣留学生制度の概要	1
II. 応募資格	1
III. 派遣先大学一覧	3
IV. 応募方法及び応募時の注意	5
V. 選考判定及び合格発表	6
VI. 補欠者への再募集	6
VII. 授業料の免除・奨学金	7
VIII. 留学にかかる費用	7
IX. 学部・研究科間協定による派遣留学	8
X. 「日加戦略的留学生交流促進プログラム」	9
XI. 語学力換算表	10
XII. 派遣留学決定後について	12
XIII. 留学期間	13
XIV. 履修	14

I. 海外派遣留学生制度の概要

本制度は、本学の国際交流計画に基づく海外派遣留学生選考試験に合格して、本学の協定校に交換留学生として1年間または半年間派遣される制度です。この制度を利用して留学すると、派遣先大学の授業料の免除、本学における履修や単位換算等の教務上の配慮がある他、留学期間も在学期間として取り扱われるため、2、3年次に留学をすれば4年間で卒業することが可能です（ただし、個人の履修状況による）。

本学から外国の大学に留学する学生の取り扱いについては、『学生便覧』に記載された「外国の大学に留学する学生の取り扱いに関する内規」に定められていますので、一読しておいてください。

II. 応募資格

以下の1～3の要件をすべて満たしている者

1. 区分

学部生、大学院生であること

- ・学部生は「Ⅲ. 派遣先大学一覧」(pp. 3～5)中のすべての大学に応募できます。
- ・大学院生は、「Ⅲ. 派遣先大学一覧」(pp. 3～5)中の大学名に(*)がついた大学に応募できます。

<応募資格のない者>

※以下の条件に当てはまる場合は、語学力要件や在学成績要件を満たしていても応募できません。

- 大学院または専攻科への進学が決まっている者
- 帰国時に、学則第18条第2項に該当する者（在籍期間が8年を超える者）
- 本学学部生の時に海外派遣留学生制度を利用した大学院生
(ただし、派遣候補者がいない場合は候補者となる可能性があるため国際センター事務室に相談すること)

2. 語学力

派遣先大学が求める語学力要件を満たしていること。

- ・語学力要件は、[SAINS ポータル「事務局のページ」](#) > [「国際センター」](#) > [「海外派遣留学」](#) > [「応募要件一覧」](#)で確認すること（2018年11月末までに順次掲載予定）。
- ・2017年5月以降に受験したものが有効です。
- ・英語派遣において、アメリカまたはイギリスの協定校に応募する場合、英文学科・英語専攻の学生は、TOEFL-ITP 520点、TOEFL-iBT 68点 または IELTS 5.5以上のスコアを有していること（アメリカ・イギリス以外の協定校は、各協定校が求める語学力を満たしていれば応募できます）。

ただし、ドイツ語派遣及び韓国語派遣（慶星大学校、釜慶大学校、誠信女子大学校）への派遣希望者は本学作成の語学力試験を受験すること。

■語学力試験（ドイツ語派遣・韓国語派遣（慶星大学校、釜慶大学校、誠信女子大学校のみ）

日時：2018年10月10日(水) 15:30～

場所：対象者にSAINSポータルで通知します。

内容：読解など

- ・すでに合格証書等を持っていたとしても、必ず本学作成の語学力試験を受験しなければなりません。
- ・韓国語派遣に応募する場合で、希望する派遣先大学の語学力要件がそれぞれ異なる場合、複数の語学力試験を受験する必要があります。

<例> 慶星大学校、釜慶大学校及び誠信女子大学校への派遣を希望する場合

⇒ 慶星大学校・誠信女子大学校の語学力要件である『韓国語能力試験 1 級・「ハングル」能力検定試験 4 級相当の語学力試験』と、釜慶大学校の語学力要件である『韓国語能力試験 3 級・「ハングル」能力検定試験 準 2 級相当の語学力試験』の両方を受験する必要がある。

●語学力に関する注意●

各派遣先大学が求める語学力は、この選考試験に応募する時点での最低語学力であり、この語学力が派遣先大学の授業内容を理解できるレベルではないことを十分理解してください。近年、海外派遣留学した学生の中には、語学力の不足により派遣先大学の授業についていけないケースが増えています。英語派遣の場合、授業についていくには一般的に TOEFL550 点以上が必要です。海外派遣留学生に決定してから出発までの間に、英語派遣であれば TOEFL550 点相当の語学力、その他の言語においても現行より高い語学力に向上させる必要があります。

3. 在学成績

在学成績の GPA が 2.2 以上（卒業要件に算入しない科目の単位は除く）

- ・ GPA は在学期間すべての成績を用いて算出します(通算 GPA)。ただし、2015 年度以前の入学者（19 期以前）は、前年度の GPA が 2.2 以上あれば応募できます（選考判定に用いる GPA は通算 GPA）。

例：19 期の学部生(4 年次)の場合

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
←			→
			前期 通算 GPA
		←	
		→	
		前年度 GPA(3 年次)	

- ・ 大学院生は、学部での在学成績が 2.2 以上及び研究科での在学成績が 2.2 以上であることが必要です。
- ・ 派遣先大学によっては本学の在学成績要件（GPA2.2）以上の GPA が要件となる大学があり、その場合は派遣先大学の GPA 要件を満たさない限りその大学に応募することはできません。
- ・ 海外派遣留学生選考試験合格後、派遣先大学への出願を行います。出願時点の通算 GPA が派遣先大学の要件を満たさない場合、入学許可が下りない場合もあります。

<参考：2 年次に応募して、3 年次夏から留学する場合>

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
←		→	
		選考に使用する GPA (1 年次～2 年次前期まで)	
←			→
			派遣先大学への出願に使用する GPA (1 年次～2 年次後期まで)

GPA (Grade Point Average) 計算方法

$$\frac{4.0 \times S \text{ 修得単位数} + 3.0 \times A \text{ 修得単位数} + 2.0 \times B \text{ 修得単位数} + 1.0 \times C \text{ 修得単位数}}{\text{総履修登録単位数 (D・E・X の単位数を含む)}}$$

Ⅲ. 派遣先大学一覧

派遣先大学の情報や派遣人数、応募要件等は次のサイトで確認できます。

■派遣先大学詳細情報（大学の概要、学部・学科情報、履修・シラバス、学年暦、寮など）

本学ホームページ (<http://www.seinan-gu.ac.jp>) > 「国際交流」 > 「海外留学プログラム」 > 「協定校一覧」

■派遣人数及び応募要件

SAINS ポータル「事務局のページ」 > 「国際センター」 > 「海外派遣留学」 > 「応募要件一覧」

- ・派遣先大学の追加や変更があった場合は、SAINS ポータルの「お知らせ」及び「事務局のページ」 > 「国際センター」でお知らせします。
- ・派遣先大学との協議の結果、派遣人数が0（ゼロ）になる派遣先もあります。
- ・(*) 大学院生も応募できます。

英語派遣

国・地域	協定校名	
アメリカ	ニューヨーク州立大学オネオンタ校	ミドルテネシー州立大学
	ベイラー大学	ユタ州立大学
	ロード・アイランド大学	ファーマン大学
	ワシタ・バプテスト大学	サムフォード大学
	サン・ディエゴ州立大学	ベルモント大学
	オクラホマ・バプテスト大学	カーソン・ニューマン大学
	マーサー大学	ミネソタ州立大学マンケート校
	セント・クラウド州立大学	スリッパリーロック大学
	デラウェア大学	サザン・ニューハンプシャー大学
	ノース・カロライナ大学グリーンズボロ校	マーシー大学
	ハワイ大学ヒロ校	オレゴン大学
	ニューヨーク市立大学スタテンアイランド校	ノースアラバマ大学
	ニューメキシコ州立大学	
カナダ	マクマスター大学	コンコルディア大学
	プリンス・エドワード・アイランド大学	ロイヤルロード大学
		日加戦略的留学生交流促進プログラム(p. 9)
イギリス	セントラル・ランカシャー大学	キール大学
	ウィンチェスター大学	ヨーク・セントジョン大学
ノルウェー	ノード大学	
フィンランド	ユバスキュラ応用科学大学	タンペレ大学(*)
イタリア	トリノ大学	
オランダ	アムステルダム応用科学大学	
デンマーク	コペンハーゲン大学	
ハンガリー	エトヴェシュ・ロラード大学	

国・地域	協定校名	
ドイツ	ケルン大学	デュースブルク・エッセン大学
チェコ	カレル大学	マサリク大学
アイスランド	アイスランド大学	
ポーランド	ワルシャワ経済大学	ワルシャワ大学
ロシア	サンクトペテルブルク工科大学	
ルーマニア	ルーマニア・アメリカ大学	
フランス	ISG ビジネススクール(*)	
中国(香港)	香港バプテスト大学	恒生管理学院
台湾	東呉大学	東海大学
	輔仁大学	国立東華大学
	文藻外語大学	
韓国	梨花女子大学校(*)	釜慶大学校
	高麗大学校(*)	
マレーシア	マラヤ大学	
フィリピン	アテネオ・デ・マニラ大学	
タイ	マハサラカム大学	
オーストラリア	ディーキン大学	

フランス語派遣

国・地域	協定校名	
フランス	グルノーブル・アルプ大学	エクス＝マルセイユ大学
	ボルドー・モンテーニュ大学	パリ第3新ソルボンヌ大学(*)
	フランシュ・コンテ大学(*)	アンジェ・カトリック大学(*)
ベルギー	ルーヴァン・カトリック大学(*)	ブリュッセル自由大学
カナダ	モントリオール大学(*)	日加戦略的留学生交流促進プログラム(p.9)

イタリア語派遣

国・地域	協定校名	
イタリア	トリノ大学	シエナ外国人大学

ドイツ語派遣

国・地域	協定校名	
ドイツ	ケルン大学	デュースブルク・エッセン大学

スペイン語派遣

国・地域	協定校名	
スペイン	サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学	

中国語派遣

国・地域	協定校名	
中国	吉林大学	華東師範大学(*)
台湾	東呉大学	東海大学
	輔仁大学	国立東華大学
	文藻外語大学	

韓国語派遣

国・地域	協定校名	
韓国	慶星大学校	釜慶大学校
	梨花女子大学校(*)	誠信女子大学校
	高麗大学校(*)	

IV. 応募方法及び応募時の注意

1. 応募書類

以下の書類を国際センター事務室に提出すること。

- ・ 応募申込書は次のサイトからダウンロードできます。
SAINS ポータル「事務局のページ」 > 「国際センター」 > 「海外派遣留学」 > 「応募申込書」
- ・ 応募申込書を提出した後は、派遣先大学(プログラム)及び留学期間の変更は一切できません。

派遣言語	ドイツ語派遣 韓国語派遣 (慶星、釜慶、誠信女子)	英語派遣、フランス語派遣、イタリア語派遣、スペイン語、中国語派遣、韓国語派遣 (梨花女子、高麗)
提出書類	①応募申込書 ②派遣留学計画書(次項目参照) 各派遣先大学が求める語学力要件を満たす語学力試験の合格証書等を、提出する必要はありません。すでに合格証書等を持っている人も、必ず本学作成の語学力試験(p.1)を受験してください。	①応募申込書 ②派遣留学計画書(次項目参照) ③語学力試験のスコア もしくは合格証書のコピー (A4 サイズ)
提出先	国際センター事務室	

- ・ 対象となる語学力試験は、以下のサイトに掲載のもののみです。
SAINS ポータル「事務局のページ」 > 「国際センター」 > 「海外派遣留学」 > 「応募要件一覧」
 - ・ 2017年5月以降に受験したものが有効です。語学力試験の結果が申込締切日(12月21日(金))までに届かない場合は、以下のとおり提出してください。それぞれの期限までに提出がない場合は、応募辞退とみなします。
 - 1) 申込締切日(12月21日(金))までに、①応募申込書、②派遣留学計画書及び③各語学力試験のオンラインスコア確認画面のコピー(A4サイズ)を提出する。
 - 2) 1月11日(金)までに、③各語学力試験の公式スコアもしくは合格証書のコピーを提出する。
- ※提出期限までに合格証書等のコピーの提出が難しい場合は国際センター事務室にご相談ください。

2. 派遣留学計画書について

内容：①志望理由及び②(語学力の向上以外で) 留学先大学で深めたい知識・分野について、それぞれA4用紙1枚にまとめること。それぞれ文書に、「志望理由」または「留学先大学で深めたい知識・分野」と標題を記載し、その右下に在学番号及び氏名を明記すること(①と②を両面一枚に印刷のうえ、提出すること)。

様式：A4サイズ、縦型、横書き、書式は任意

3. 併願について

選考には、①英語派遣選考、②フランス語派遣選考、③イタリア語派遣選考、④ドイツ語派遣選考、⑤中国語派遣選考、⑥韓国語派遣選考、⑦スペイン語の7区分があり、いくつ併願しても構いません。応募申込書の2. 併願欄に希望順位を記入してください。

4. 年度内の複数応募について

A日程で海外派遣留学生選考に合格した場合、B日程に応募することはできません。

A日程に応募したが不合格だった場合は、B日程に応募することができます。

V. 選考判定及び合格発表

次の①～④をもとに順位付けし、順位が高い順に合格者を決定します。派遣先大学は、順位の高い合格者の希望が優先されます。なお、合格発表は国際センター事務室にて行います。

①在学成績(GPA)(※通算GPAを使用する)

②語学力成績(※語学力換算表(pp.10～12)に基づき、点数化した値を判定に使用する)

③派遣留学計画書

④所属学部・学科・専攻での留学適性判断

VI. 補欠者への再募集

合格発表後、募集定員を満たしていない派遣先大学がある場合、語学力要件を満たす補欠者を対象に再募集します。

【A日程】※英語派遣のみ

補欠者への再募集の案内：2018年10月30日(火)～11月6日(火)

再応募者の合格発表：2018年11月7日(水)

【B日程】

補欠者への再募集の案内：2019年1月30日(水)～2月15日(金)

再応募者の合格発表：2019年2月19日(火)

VII. 授業料の免除・奨学金

【授業料の免除】

授業料	内容	選考方法・支給対象者
派遣先大学授業料	免除	海外派遣留学生全員

※本学の学費は納入する。

【申請可能な奨学金】 ※全て給付（返済は不要）

奨学金	支給内容	選考方法・支給対象者
①全額支給奨学金	寮費、食費の免除	ベイラー大学、ワシタ・バプテスト大学への派遣留学生で海外派遣留学生選考試験結果の上位者各大学1名（計2名）に支給。
②留学支援金	月額5万円	家庭の経済状況等を審査のうえ決定。 (20名程度)
③留学奨励金	アジア：15万円 アジア以外：25万円 ※但し、留学期間が半年間の場合、支給額は半額とします。	①、②及び④、⑤の奨学金を受給しない全派遣留学生
④メアリー・エレン・ドージャー奨学金	30万円程度	在学成績を審査のうえ決定。 (支給対象人数は年度によって異なる。)
⑤独立行政法人日本学生支援機構 海外留学支援制度（協定派遣）	月額6～10万円 (派遣地域により異なる)	日本学生支援機構の募集に対し、本学の交換留学プログラムが採択された場合に支給。支給者は、家庭の経済状況及び在学成績に基づき決定。

※合格発表後に奨学金申請を受け付け、国際センター委員会で審査のうえ決定します。

※奨学金支給の時期は、出発直前または出発後になる可能性があります。

※①～⑤のいずれか1つの奨学金を支給します。ただし、他団体等から留学のための奨学金（給付）を受ける場合で、その支給月額が5万円を超える場合は申請できません。

VIII. 留学にかかる費用

派遣留学をする場合、派遣先大学の授業料は免除されますが、ビザ取得費用や現地での生活費などは必要です。留学準備から帰国までには主に次の費用がかかりますので、参考にしてください。

- | | |
|------------|------------------------------|
| ・ ビザ取得費用 | ・ 海外旅行保険（本学指定の保険への加入を義務付けます） |
| ・ 航空運賃（往復） | ・ 寮費等住居費 |
| ・ その他個人費用 | |

※本学の海外派遣留学生が留学中に要した1か月間の生活費用の平均は、欧米では約10万円、アジアでは約6万円です。

※留学資金を所持していることを証明するために、派遣先大学への出願書類として、また、ビザの申請書類として残高証明書が必要となります。残高証明額は派遣国・地域や派遣先大学によって異なりますが、目安として滞在月×10万円程度です。ただし、アメリカの派遣先大学によっては、200万円程度の残高証明書が求められる大学もあります。

IX. 学部・研究科間協定による派遣留学

一部の学部・研究科には、学部・研究科独自の海外派遣留学生制度があります。この制度を利用すると、「大学間協定による海外派遣留学生」同様、本学における履修や単位換算等の教務上の配慮がある他、留学期間も在学期間として取り扱われるため、2、3年次に留学をすれば4年間で卒業することも可能です（ただし、個人の履修状況による）。また、「大学間協定による海外派遣留学」と併願することもできます。

【応募資格】

当該学部・研究科の学生で、それぞれの応募要件を満たすこと。

【申込期間・選考方法・合格発表】

「大学間協定による海外派遣留学」に準ずる。ただし、選考方法は所属学部によって異なります。

【奨学金】

「大学間協定による海外派遣留学」に準ずる。（P.7 参照）

【学部・研究科間協定による派遣留学プログラム】

英語派遣

学部／研究科	国・地域	協定校名
商学部	台湾	国立東華大学管理学部
	オランダ	アムステルダム応用科学大学商学部
法学部／法学研究科	オランダ	アムステルダム応用科学大学法学部
	イタリア	トリノ大学法学部
国際文化学部／国際文化研究科	タイ	チュラーロンコーン大学文学部国際プログラム

※派遣先大学の情報や派遣人数、応募要件等は次のサイトで確認できます。

■派遣先大学詳細情報（大学の概要、学部・学科情報、履修・シラバス、学年暦、寮など）

本学ホームページ (<http://www.seinan-gu.ac.jp>) > 「国際交流」 > 「海外留学プログラム」
> 「協定校一覧」

■派遣人数及び応募要件

SAINS ポータル「事務局のページ」 > 「国際センター」 > 「海外派遣留学(学部・研究科間協定)」

X. 日加戦略的留学生交流促進プログラム

このプログラムは、本学が加盟する日本コンソーシアム協定大学とカナダコンソーシアム協定大学に在籍する学生を相互に交換する学生交流プログラムです。加盟するカナダの大学はいずれも教育研究レベルが高く、質の高い教育を受けることができます。

【応募資格】

「大学間協定による海外派遣留学」に準ずる。(P.1 参照)

※各大学の受入れ要件は、<http://www.jacac.com/what-we-do/student-exchange/student-exchange-partners/>で確認すること。

【派遣先大学（カナダの加盟大学）】

以下の加盟大学のいずれかに派遣します。派遣先大学は、2019年2月頃決定します。

	大学名	大学の概要	派遣言語
1	アルバータ大学 University of Alberta	アルバータ州の州都エドモンドにある総合大学。カナダ有数の名門大学であり、カナダ国内大学ランキングでは常時トップ5にランクインしている。地質学、森林学、淡水生態学、環境経済学、ナノテクノロジー等の研究レベルは世界クラス。学生数：約37,000人	英語
2	ラバル大学 Université Laval	ケベック州にある北米最古のフランス語系大学。学部は、農業食料科学部、芸術学部、ビジネス学部、教育学部、法律学部、音楽学部、社会科学部、神学・地域研究学部、薬学部などの17学部から成り、235の研究センターを有する。学生数：約25,000人	フランス語
3	マニトバ大学 University of Manitoba	マニトバ州ウィニベク市にある西カナダでは一番歴史のある大学。歯学部、医学部、建築学部はカナダでトップクラスを誇る。学部には、文学部、経営学部、教育学部、地球・環境学部、資源学部、芸術学部、法学部、音楽学部、農学部、建築学部などがある。学生数：約26,000人	英語
4	モントリオール大学 Université de Montréal	ケベック州モントリオール市に位置する私立の総合大学で、カナダ全土において上位トップ10に入る名門校。神学部、法学部、理工学部、文学部など13学部を数え、大学の授業のほとんどが、フランス語で行われる。学生数：約60,000人	フランス語
5	プリンス・エドワード・アイランド大学 University of Prince Edward Island	カナダ東海岸プリンスエドワード島の州都シャーロットタウンにある州立大学。カナダ国内の小規模大学のトップ10の1校。学部には、芸術学部、教育学部、科学部、経営学部、看護学部、獣医学部などを有している。学生数：約4,600人	英語
6	ヨーク大学 York University	1959年に創立されたオンタリオ州トロントに位置する州立大学。カナダで3番目に学生数が多い大学でもある。学部には、教育学部、環境研究学部、芸術学部、健康学部、ビジネス学部などの11学部を有している。学生数：約55,000人	英語
7	コンコルディア大学 Concordia University	ケベック州モントリオール市に位置する公立大学。授業は公用語のフランス語ではなく英語で行われる。学部は教養学部、理工学部、芸術学部、経営学部などから成る。学生数：約46,000人	英語

【奨学金】

「大学間協定による海外派遣留学」に準ずる。(派遣先の授業料免除)。(P.7 参照)

X I . 語学力換算表

英語

点数	TOEFL-ITP	TOEFL-iBT	IELTS	英検
100	600 以上	100 以上	7.0 以上	1 級
99	597	99		
98		98		
97	590-593	97		
96		96		
95	587	95		
94		94		
93	580-583	93	6.5	
92		92		
91	577	91		
90		90		
89	570-573	89		
88		88		
87	567	87		
86		86		
85	563	85		
84		84		
83	557-560	83		
82	553	82		
81		81		
80	550	80		準 1 級
79		79		
78	547	78	6.0	
77		77		
76	540-543	76		
75	537	75		
74		74		
73	533	73		
72		72		
71	527-530	71		
70	523	70		
69		69		
68	520	68		
67	517	67		
66		66		
65	513	65		

点数	TOEFL-ITP	TOEFL-iBT	IELTS	英検
64	507-510	64		
63	503	63		
62		62		
61	500	61		
60	497	60	5.5	
59		59		
58	493	58		
57	487-490	57		
56	483	56		
55		55		
54	480	54	5.0	

※TOEIC で出願できる派遣先大学もありますが、選考には上記に記載の英語力試験のいずれかを用います。TOEIC の点数で語学力の証明を行う場合は、併せて上記に記載のいずれかの英語力試験のスコアを提出してください。

フランス語

点数	実用フランス語技能検定	DELTA・DALF
100	1 級	B2 以上
90	準 1 級	
85		B1
80	2 級	
75		A2
70	準 2 級	
65		A1
60	3 級	
50	4 級	

イタリア語

点数	イタリア語検定	CILS
100	2 級以上	B2 以上
80	準 2 級	B1
60	3 級	A2
40	4 級	A1

スペイン語

点数	スペイン語技能検定	DELE
100	2 級以上	B2 以上
90	3 級	
80		B1
70	4 級	
60		A2

中国語

点数	中国語検定	HSK
100	準 1 級以上	5 級以上
80	2 級	4 級
60	3 級	3 級
40	4 級	2 級

韓国語

点数	韓国語能力試験(TOPIK)	「ハングル」能力検定試験
100	5 級	準 1 級以上
80	4 級	2 級

X II. 派遣留学決定後について

1. 事前課題及びオリエンテーション

国際センターでは、派遣留学生在海外での学習や生活に順応できるように、合格発表後、以下のプログラムを受講することを義務付けています。アルバイト、クラブ活動及び個人的な用事で欠席することはできません。

- 英語留学準備講座（英語派遣）
- フランス語留学準備実習（フランス語派遣）
- 異文化適応講座
- 語学力試験の受験

(TOEFL-ITP・TOEFL-iBT(英語派遣)、各言語の検定試験(フランス語、イタリア語、中国語、スペイン語))

- オンライン講座(MOOC)の受講(学部課程への派遣留學生)
- 出発までに数回のオリエンテーション

< A 日程 >

第 1 回オリエンテーション：2018 年 10 月 31 日(水)

< B 日程 >

第 1 回オリエンテーション：2019 年 2 月 20 日(水)

第 2 回オリエンテーション：2019 年 3 月 7 日(木)(予定)

※A 日程・B 日程ともに以降のオリエンテーション日程は、第 1 回オリエンテーションで案内します。

2. 派遣留学の取り消し

次に掲げる事項に該当し、国際センターが海外派遣留学生として不適当と判断した場合は、渡航直前や渡航後であっても、派遣留学生としての資格を取消し、派遣の中止または途中帰国を命じます。なお、この場合において発生するキャンセル料やすでに支払った諸費用（航空券、寮費、ビザ手続き手数料等）はすべて学生の負担となります。

- 留学前及び留学中の学業成績が著しく不振である場合
- 留学に関わる各種手続きを適切に行わない場合
- オリエンテーションや各種講座等を無断で欠席した場合
- 語学力の向上を怠っていると判断される場合
- その他、国際センターが海外派遣留学生として不適当と判断した場合

XⅢ. 留学期間

【1年間留学の場合】

選考日程	出発	帰国
A日程 (ドイツ・韓国・オーストラリア)	2019年2月～3月	2019年10月～2020年2月
B日程 (ドイツ・韓国・オーストラリア以外)	2019年8月～9月	2020年4月～7月

※A日程でオーストラリアに留学する場合は、2月～10月もしくは7月～翌年2月のいずれかを選択する。

【半年間留学の場合】

選考日程	出発	帰国
A日程 (ドイツ・韓国・オーストラリア)	①2019年2月～3月 ②2019年8月～9月 (後期から留学する場合)	①2019年6月～8月 ②2019年12月～2020年3月 (後期から留学する場合)
B日程 (ドイツ・韓国・オーストラリア以外)	2019年8月～9月	2019年12月～2020年2月

※留学期間は派遣先大学によって異なりますので、必ず事前に確認して応募してください。

西南学院大学ホームページ（学外）「国際交流」>「海外留学プログラム」>「協定校一覧」>各協定校の学年暦

●4年次以上で留学する場合の注意●

派遣留学期間中は本学に在籍している必要があるため、出発前に卒業要件を満たした場合は派遣留学生の資格を失います。4年次以上で派遣留学を開始する学生は、履修について必ず教務課に相談してください。

XIV. 履修

1. 本学での履修について

留学時期によって、出発前と帰国後の履修条件が異なりますので、応募する前に必ず自身の履修と単位修得状況を確認してください。原則として留学期間と重複する学期の開講科目は履修することができません。ただし、帰国年度においては、6月末までに帰国した場合、通年科目も履修することが可能です。なお、集中講義（前期を除く）は通年科目として取り扱うため、出発時期によっては履修が取り消されることがあります。履修に関して不明な点は必ず教務課に事前に相談してください。

2. 留学先での履修について

派遣先大学の多くでは、本学での所属学部・学科にかかわらず、様々な分野の科目を履修することができます。ただし、特定の学部で受入れる大学もありますので、各派遣先大学の履修制限・条件等を確認してください。

⇒SAINS ポータル「事務局のページ」>「国際センター」>「海外派遣留学」>「応募要件一覧」

3. 単位換算について

単位換算は帰国後に自動的になされるものではありません。派遣先大学で修得した科目の内容や時間数に応じて、本人から所属の学科・専攻に申請することによって本学の相応の科目に換算されます。

- ・1年間留学する場合は30単位まで、半年間留学する場合は16単位まで単位換算できます。
- ・派遣先大学で単位を修得しても、所属学科・専攻に読み替えることができる科目が無い場合は、単位換算できない場合もあります。
- ・留学前に単位換算を確約することはできませんが、留学前に所属学科・専攻主任に履修予定科目の単位換算の可能性について相談しておくとい良いでしょう。

《書類提出先／問い合わせ先》

西南学院大学国際センター事務室開室時間：月～金 8:45～

17:20(夏季休暇中：～16:50)

TEL: 092-823-3346 E-mail: outbound@seinan-gu.ac.jp